

# CONV/RGENCE

コンバージェンス

#5

A LEAGUE OF LEGENDS STORY™



Corey Lewis  
★

完璧な人生

RIOT FORGE

O'BRYAN • SMITH • ZAMORA • BRIGHTBILL



# ピルトーヴァー & ゾウン

## 階層図

ピルトーヴァーとゾウン——この2つの都市は、世界の技術発展を担う中心地である。

地上にあるピルトーヴァーは時計のような正確さで動く、豊かで清潔な夢の都市だ。

その地下にある姉妹都市のゾウンは雑然とした無法地帯であり、住民はそれぞれの夢を自由に追っている。豊かな地上都市の陰で生きるゾウン人は、純粋な意志の力と発明の能力をもって何とか日々の暮らしを送っている。地下都市を覆う化学スモッグの薄闇の中、彼らはより良い暮らしを夢に見て、それを実現しようと奮闘しているのだ。

—ジェイスの作業場

ピルトーヴァー  
↑↑↑

プロムナード階層

中層階

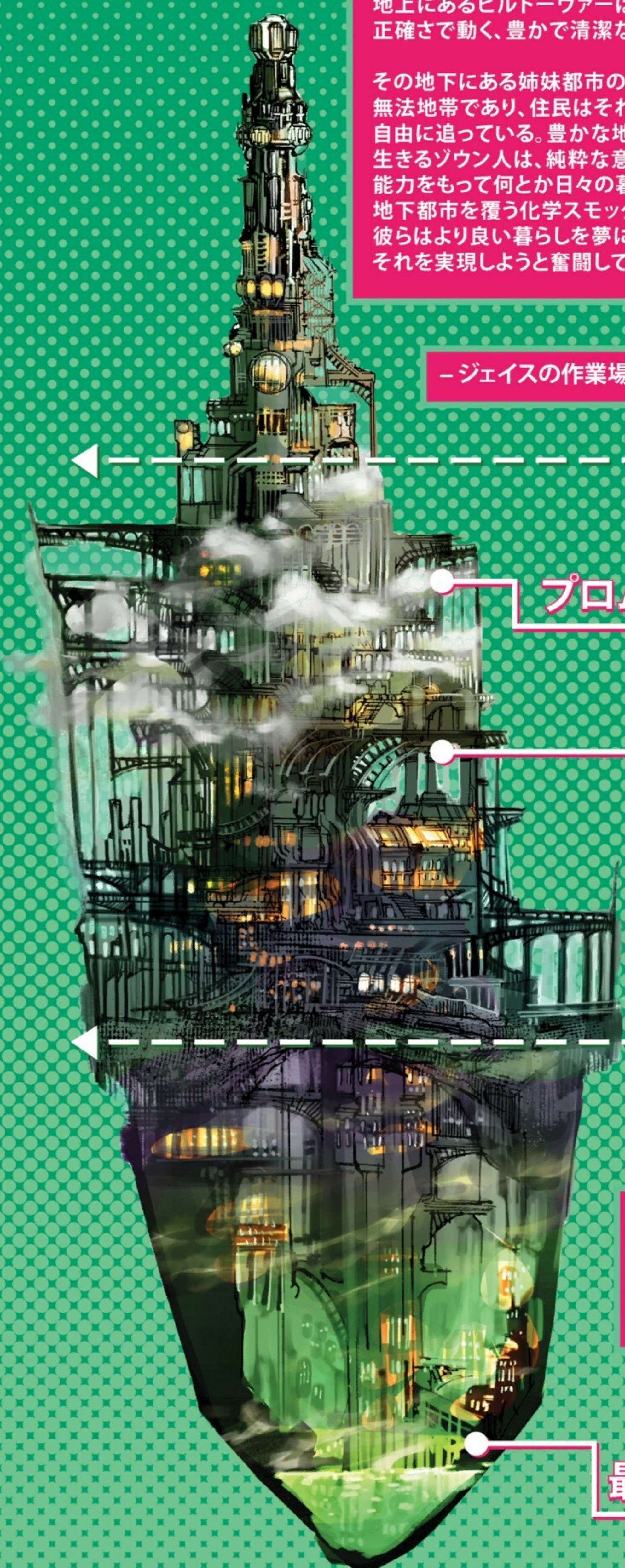
—祝勝祭会場  
—ヴァン・クレグ工業

ゾウン上層  
↑↑↑


—エコーのアパート  
「ゾウンの迷子たち」  
秘密基地  
—ビクターの旧研究所

最下層

アート制作:  
Eric Canete







エコーはゾウンに住む  
ティーンエイジャーの  
発明家だ。この都市では  
科学技術を使いこなすこと  
こそが、明るい将来へと続く  
最善の道だとされている。  
彼の最高傑作である  
「ゼロ・ドライブ」は、  
時間を巻き戻すことができる。  
つまり、エコーは数秒前の過去を  
やり直すことができるのだ。  
エコーはこの装置を使って、  
人生のあらゆる出来事を  
やり直してきた——ちょっとした  
ミスから、人生を左右するほど  
大きな過ち、その中間のものに  
至るまで。

しかし、時間を改変する  
ということは、エコーやその家族、  
友人たち、そして世界にすら  
深刻な影響を及ぼす可能性が  
あるのだ…

『コンバージェンス』の前日譚に  
あたる本作において、エコーは  
タイムトラベルによって得られる  
チャンスを諦め、やり直しのきかない  
人生を送ることを思い描く。  
だが時間に手を出さず、その流れに  
身を任せるとするのは、想像以上に  
難しいことだった…



# CONV/RGENCE

コンバージェンス

A LEAGUE OF LEGENDS STORY™

## 完璧な人生

**John O'Bryan**

WRITER

**Dietrich O. Smith**

LAYOUTS

**Dietrich O. Smith** (1~4話)

**Crizam Zamora** (5話)

PENCILS

**Dietrich O. Smith** (1話)

**William Wolford** (2話、4話)

**Crizam Zamora** (3話、5話)

INKS

**Kyle Brightbill**

COLORS

**Studio RAM**

LETTERING (EU LANGUAGES)

**Comicraft's Tyler Smith**

LETTERING (NON-EU LANGUAGES)

**Corey Lewis**

COVER ARTIST

**Sabrina Futch**

**Gate Gary** (1話~3話)

EDITORS

**Molly Mahan**

COMICS NARRATIVE LEAD

**Mary Gumport**

SPECIAL THANKS





今日は  
大漁だったね、  
レミー

うん。こんなに  
いい物を捨てる  
なんて信じられ  
ないよ

あと2、3回  
漁りに行けば、  
何か役に立つ物を  
作れ——

あっ。えっと…  
元気？

まだ気味の  
悪い虚ろな目の  
ままだね

それに、  
返事も  
しない



おーい?!  
みんな! 誰も  
いない  
のか?!

聞いてくれ!  
身体改造は——  
ビクターが  
作ったもの  
なんだ!

奴は父さんを、  
身体改造を受けた  
人たち全員を操ってる!  
今すぐ隠れ家を  
補強しなきゃ——

→ハツ←

ああ。こんにちは、エコー。  
身体改造を受けていない  
人たちを、同化のために  
集めているんだ

ちょうどいい。  
あなたも一緒に  
行きましょう





スキッズ! レッド!  
アクシマンダー!  
身体改造のせい  
なんだ! お前たちは  
ピクターに  
操られてるんだ!

THWACK

ぐっ!



やめる...  
だめだ、  
レッド——  
目を覚ませ!

あいつに  
負けるな!



勝利はすでに一つの  
意志のものさ、エコー。  
人間は完璧になる  
べきなんだ

脆弱な肉体は  
捨てなければ  
ならない

うう...  
うぐぐ!

助けて...



脆弱、  
だって?







BAM  
BAM  
BAM

ビクターの軍勢だ!  
見つかった!  
10人以上は  
いるぞ!

下からも床を突き  
破って出てきそう  
だよ! どうしよう、  
エコー?!

BANG  
BANG

分かんねえ。  
分かんねえよ!

ひょっとしたら  
これの出番  
なのかも...

一体  
どこで...?

レムとゴミ漁り  
してる時に見つけ  
たんだ。この前は  
巻き戻しを使いすぎだ  
って言ったけど...

...完璧な人  
なんていない  
もんね

VA  
DA  
DA  
DA

よっしゃあ!  
この感じ、最高  
だぜ





この前  
やったプラグ  
抜きだ



よっ!



なるほど。  
少しは学習した  
みたいだな



CLICK



なら、奴らが  
知らない方法  
を見つければ  
いい

巻き戻し(1回目)



数ブロック先にて…

助けて! 誰か  
助けてくれ!

わああーっ!

恐れることは  
ない! お前たちに力を  
与えてやろう! あらゆる  
弱さから解放  
されるのだ!

一つの  
意志に身を委ね、  
完全体となれ!

心配は  
無用! すべての  
苦しみは終わりを  
迎えるのだ!

やあ、  
ビクター

久しぶり  
だな





これは  
これは。かつての  
相棒よ。

自分の過ちに  
気づいたということかな。  
我がロボットたちによる  
支配は避けられないと  
認めたのだろう？

寝言は寝て  
言えよ、ビクター。俺は  
ずっと前につけるべき  
だった決着をつけに  
来ただけさ



今回は…

…決着がつく  
まで、どこにも行く  
気はない



自信過剰——  
非常に残念な  
欠点だ



うおお!



巻き戻し(4回目)

オーケー、  
プラグの守りは  
かなり堅いな

それなら単純に  
ぶん殴ってやる

はあああっ!

THUD

SMACK

うううっ...

何をやっても通用  
しない。まるで...  
頭が良くなった  
みたいだ。攻撃が  
全部読まれてる

どうしたら  
いいの!

BAM

同化せよ

うわっ!









それは…  
ロケット・ニーよ

ロケット…  
ニー?

膝は推進ロケットに  
適した部位ではない。  
使用者は頭から  
着地することになる。  
これは何の  
ためにある?



見てよ、  
エコー。あいつら、  
ボクたちの失敗作が  
気になるみたいだ

これは  
使えるぞ。頭の  
良さでは無理でも、  
頭の悪さで  
なら出し抜ける  
かも



なあ、この  
ガラクタは  
それぞれ何の  
ためにあるん  
だろうな?  
どう思う?!



なんだこれは—  
底に接着剤の  
付いた靴か?



こんな靴を  
履けば動けなく  
なる。不完全だ

この非論理的な  
服は何の  
ためにある?

それは  
スリングショット・  
パンツだよ。空中に  
自分を飛ばすのに  
使うの。  
ほら、高い  
ところに行きたい  
ときとか

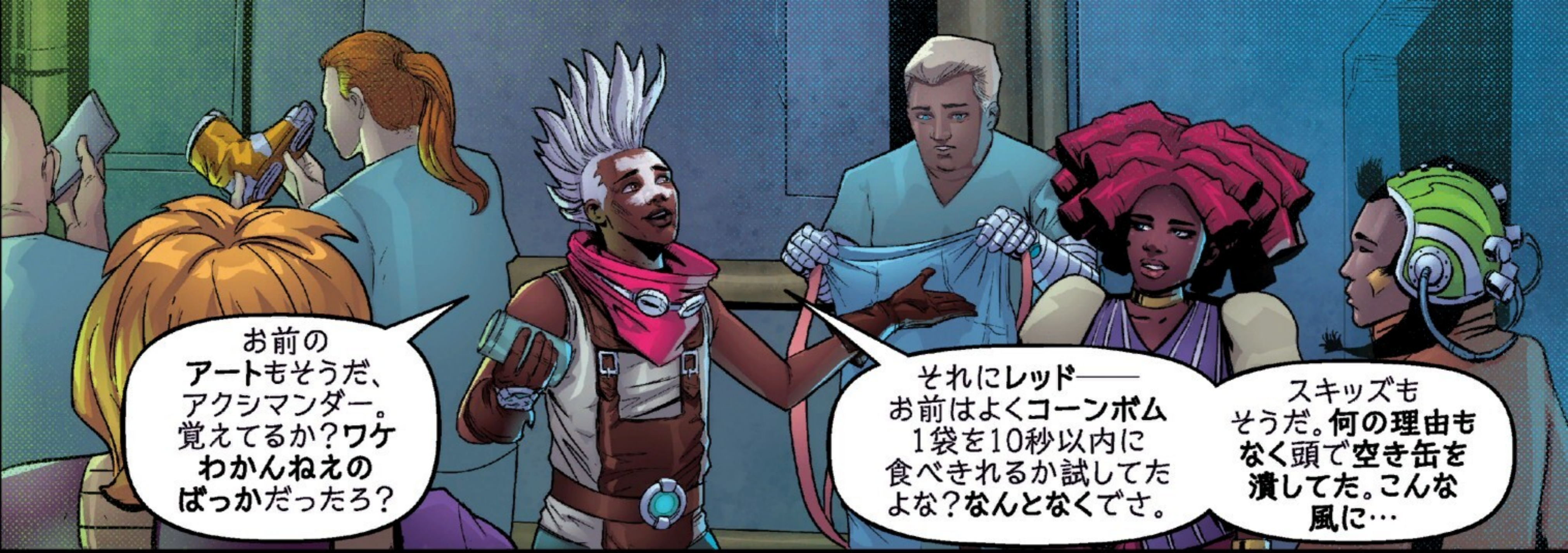


ストラップを  
固定する  
ために、まず  
高い場所に  
登る必要が  
あるだろう。  
それでは  
本末転倒では  
ないのか?  
説明してくれ!

まあ…  
人間って  
いうのは  
自分なりの  
完璧の  
概念が  
あるもん  
なのさ。

目的も  
ないのに  
何かを無性に  
やりたく  
なることって  
あるだろ?





お前の  
アートもそうだ、  
アクシマンダー。  
覚えてるか？ワケ  
わかんねえの  
ばっかだったろ？

それにレッド——  
お前はよくコーンポム  
1袋を10秒以内に  
食べきれるか試してた  
よな？なんとなくでさ。

スキッズも  
そうだ。何の理由も  
なく頭で空き缶を  
潰してた。こんな  
風に…



**KRAK**

うりゃ！



…

ああ！  
すげえ痛え！



そうじゃない。  
頭の  
てっぺんを  
使うんだ

おい、オレの  
アートは奥が深くて  
美しいんだ！

みんなが  
けしかけた  
から食べた  
だけだよ！



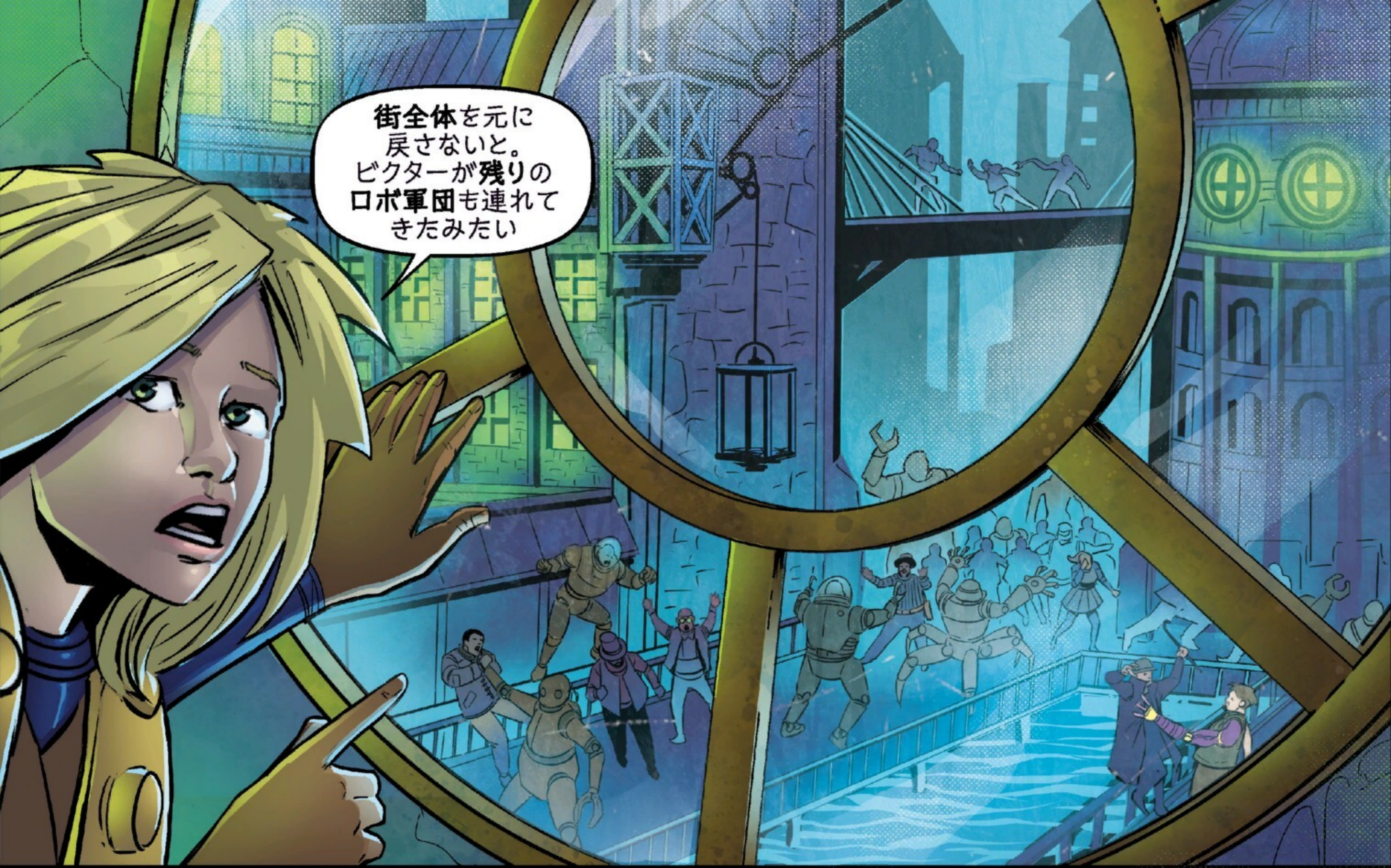
もしかして…  
お前ら！  
戻ったんだな！



エコー、やったね！  
ビクター化を解除  
したんだ！

喜ぶには  
まだ早いよ





街全体を元に戻さない。  
ビクターが残りの  
ロボ軍団も連れて  
きたみたい



ビクターは  
送信機で奴らを  
操ってる。父さんに  
使ってるのを見た  
んだ。

それを  
奪えれば...

でも、どうやって  
ビクターに  
近づくの？

あいつの周り  
にもアレが  
うじゃうじゃいる  
はずだし



不完全だ...  
不完全だ...

うーん。パカげた  
発明品はあと  
どのくらい  
あるんだ？



どのくらい必要  
なんだい？





下のストリート...

下がれ、この野郎!



理解できない

何のためだ?

なんだ?

意味がない

不完全だ



これはサード・アーム。頭に装着して、両手を使って操作するんだ。こうやって

それでは使える手が減ってしまうだろう。不完全だ!

そんなことはない!



ジェイス?!

よお、小僧。ソウンまで後始末を付けにきたぞ。

これで満足か?

ああ。だけどむやみに攻撃するのはやめてくれ。

あの中のどこかに父さんがいるんだ



不完全だ

不完全だ...

どこへ行くつもりだ? 止まれ、これは命令だ!

実験が失敗するのは気分が悪いだろうな



よく考えた  
ものだ。

だが長くは  
もたない

問題ねーよ。

すぐに  
片づける  
からな

うおおおおお!

VW  
OO  
OOM

そうだ。肉体で  
できないことは  
機械に頼る

だがより優れた機械の  
前ではそれも無駄だ。  
一つの意識は学習し  
続ける。我々は進化した。  
そして今なお進化を  
続けている

その装置を起動  
するがいい。別の  
結果を求めて。だが  
どんな選択をしようと  
失敗に終わる

いくら時間を  
巻き戻し、追体験  
しようとな

いったい何の  
ことだ?





どうして  
知って——？

私も機械に  
かけては素人  
ではない。  
背中にある  
ものが何か  
くらい、わかって  
いる。  
感心はするが、  
完璧を求める  
試みとしては  
お粗末だ



なぜ中途半端な  
完璧さを求める？  
一つの意識に加われ。  
そうすれば手に入る



いやだね

人生って  
いうのは円滑に  
動く機械  
じゃねえ



人生はサプライズ  
なんだ。辛いことが  
起きるからこそ、良い  
ことがあったときに  
その喜びを味わう  
ことができるんだ  
...



BZZZZZ

感傷的な  
戯言を

最終的にその  
ような人生は短く  
して終わる。進化を  
拒む者は…  
…滅びる  
のだ











数時間後…

おい!中に入ろ!

どうか落ち着いて—  
ビクターがこの技術を悪用して  
ゾウンの皆さんを洗脳するなんて  
まったく知らなかったのです!

ニブツブツニ

私の古い腕は  
まだあるんだろうな?!

一列にお並び  
いただければ、  
喜んで皆さんの  
身体改造を集合  
精神ではない  
正しい設定に  
復元します

父さん。その…ごめん。  
父さんの体のことは、父さん  
自身の判断に任せるべき  
だった。父さんを失うのが  
どうしても怖くて…

とにかく、これ  
以上は口出し  
しないよ

もういい。  
今後はもう  
どんな医者  
にもかからないと  
決めたからな

待ってよ!その  
身体拡張は  
検査して  
もらわないと—

からかった  
だけさ。ハハッ、  
なんて顔を  
してるんだ!

来週ある人に会ってくる。  
悪い身体拡張を元  
に戻すのが専門らしい

ふうん。それ、  
いくらかか  
るって?

それがタダ  
なんだ。

俺のオフィスに来てもらえれば、  
もっと自然で…害のない  
ものに調整するよ

マジかよ。その…  
なんて言ったら  
いいか…





こういうときはお礼を言うのよ。私たちのことも直してくれるって

えっと、まあ…  
そういうわけで…

ありがとう、  
ジェイス



感謝するにはまだ早い

ゴミ捨て場を調べたが、奴の痕跡は残って  
いなかった。コグのひとつもな。

搜索は続き  
そうだ



そこで手伝いが必要なんだ。ヘクス技術について並外れた知識を持つ、喧嘩っ早い子供のな…

どうだ？ピルトーヴァーで俺のために働いてくれないか？



えっと、ジェイス…  
さん？本当に  
光栄です。  
でも…

遠慮しておくよ。  
ここに残って  
やらなきゃいけない  
ことがあるし。

けど、もし  
ピクターがあの  
ふざけた鉄仮面を  
してこの辺に  
また現れたら、  
いつでも連絡  
してよ



あのジェイスの  
誘いを断った  
のか？

頼むから  
やめてよ

いいか、どんな  
天才でも時には  
間違いを犯す  
ことがある。  
それだけは  
忘れるなよ

はいはい、  
わかってるって

完